

# ウチヤマタイムズ

(株)ウチヤマホールディングス 〒802-0044 福岡県北九州市小倉北区熊本2丁目10-10 電話:093-551-0002  
発行日:令和3年10月19日 編集:嶋井太郎・岡田直紀・原田裕子 監修:内山文治・吉岡信之

11

No.237

2021

## 特定技能外国人

### さわやか俱楽部で初の受入れ!

十月一日、さわやか俱楽部の介護付有料老人ホーム「さわやかなざわ館」「さわやかなんよう館」「さわやかこうべやかなざわ館」に、合計九名の特定技能外国人が入社しました。

彼女たちのほとんどは、さわやか俱楽部がインドネシアで運営する職業訓練校で日本語を学んだあと来日し、技能実習生として国内のホテルで客室清掃・ベッドメイキングなどの仕事を三年間行つていました。介護は未経験ではあるものの、モノではなく人を相手に働けることに魅力を感じた彼女たちは、ホテルでの技能実習期間中から一生懸命勉強して介護の特定技能試験に合格し、この度晴れて介護職員としてさわやか俱楽部で働く運びとなりました。

ウチヤマグループのインドネシア法人で日本語を勉強した学生が、今度はさわやか俱楽部の仲間として一緒に働いてくれることは、会社にとっても非常にうれしいことと感じます。今まで日本で学んできた日本語やビジネススマナーを活かし、各施設の戦力となつて充実した生活を送つてほしいと思います。(営業部・金森 彩)



アユ  
ペルマタサリさん



エルマ・レフリアンティ  
アギタウタミさん



スリ  
ディアンティさん



アスリ  
アスマラニさん



アティニーさん



ロセラさん



エリナ・デウイ  
ユニアルティさん



ダマル・ファー  
ドオリエスタリさん



ワスニアーさん



こうべにし館



なんよう館



いなざわ館



声をかけていただきました。これからも私たちは入居者様に寄り添ったケアを行い、笑顔を引き出すきっかけを作つてきます。たくさんのお応援ありがとうございました。



## 優秀賞獲得

さわやかさくらのもり

《介護付きホーム研究サミット2021オンライン》

先月号でお知らせした通り、「介護付きホーム研究サミット2021オンライン」という全国の介護施設が取り組み事例を発表するイベントのオンライン投票が十月九日まで行われ、その結果発表が十月十四日にYouTubeでライブ配信されました。さわやか俱楽部からは、秋田市「さわやかさくらのもり」が優秀賞に選ばれ、三浦施設長が東京都内で行われた表彰式に参加して賞状を授与されました。残念ながらグランプリ受賞の夢は叶いませんでしたがさわやか俱楽部の口腔ケアに対する熱い想いは今回のイベントを通じて全国へ発信されました。

### 三浦由美子施設長より

事例研究発表全国大会に参加させていた

だき、優秀賞に選ばれました。グランプリは惜しくも逃しましたが、私達の取り組みをたくさんの方々が見てくださり、評価していただけたことはとても嬉しく、職員にとって大きな自信になりました。この自信が仕事のやりがいや喜びに必ずつながつていくと思

います。当日は「動画を見て口腔ケアの重要性を改めて感じました」と多くの方々から声をかけていただきました。これからも私たちは入居者様に寄り添ったケアを行い、笑顔を引き出すきっかけを作つてきます。たくさんのお応援ありがとうございました。

# FMラジオに出演しました!

ON AIR



中央が大木さん

9月23日に宇都宮市のコミュニティFMミヤラジの「行列のできる街かど相談室」という番組に出演しました。宇都宮市高齢福祉課の担当の方から「コロナ禍なのでオンラインを利用して『認知症パートナー』の活動ができないかとの依頼があり、5月21日にグループホーム「カトレア」の入居者様と「さわやかすずめのみや」の相談室にて「ライスマップ」を使いながらオンラインでの傾聴ボランティアを開催しました。

30分間の生放送の番組内で、その時の感想を聞かれました。放送中に宇都宮医師会の方から「ライスマップは認知症の方の回想法にもよいですね。子供にも使えるのでは」との意見もいただきました。

オンラインでの傾聴ボランティアも、ラジオ出演も初めての経験で貴重な体験をさせていただきました。これからも「認知症サポートー養成講座」の講師や「認知症パートナー」のボランティアを続け、微力ながら社会貢献に努めたいと思います。  
(さわやかすずめのみや 介護支援専門員・大木 秀子さん)

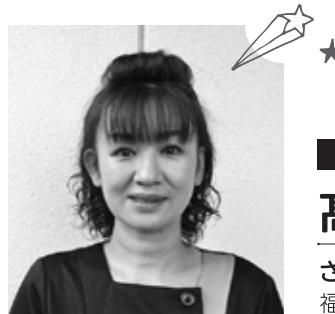


(株)さわやか俱乐部

## 今後の開所予定

名 称		定員・ベッド数	開所予定日
1 さわやか愛の家くるめ館	[福岡県久留米市]	放課後等デイサービス(5名)	2022年 1月
2 さわやか横浜栄館	[神奈川県横浜市]	特定施設(67床)	2022年 3月
3 (仮)さわやかおけがわ館	[埼玉県桶川市]	特定施設(62床)	2022年 8月
4 (仮)さわやか愛知あま館	[愛知県あま市]	特定施設(71床)	2022年 9月
5 (仮)さわやか愛知こうなん館	[愛知県江南市]	特定施設(60床)	2022年 9月

## キラリ一等星 光り輝くスタッフのご紹介!



主任

高田 恵さん

さわやか福ふく館  
福岡県北九州市



幼少時代よりお年寄りの方が大好きで、いつか介護の仕事をしたいと思っていました。デイサービスの仕事を4年くらい経験した後、6年前に「さわやか中原館」で派遣社員として働き、事情があって一度退職しましたが、さわやか俱乐部の施設は働きやすいというイメージが残っていました。2年ほど前に以前中原館でお世話になった管理者の方に仕事の相談をすると、できれば戻ってきてほしいと打診があり、さわやか福ふく館で採用していただけることになりました。

お年寄りの方からの「ありがとう」が、私にとって一番うれしいことです。現在は主任として、職員の指導や教育を行っていますが、入居者様が笑顔で喜んでいただくことが一番ですので、時間があれば入居者様とたくさんお話をすることを大事にしています。

私は介護の仕事が大好きなので、友人や妹にも介護の楽しさを紹介したところ、ぜひやってみたいという返事があり、現在は介護職員としてさわやか福ふく館で一緒に働いています。

とても嬉しいです。このようなこともあり職員も大好きです。個性的な職員が多くいますが、皆さん私と同じく「入居者様が大好き」な職員です。佐伯施設長より日々言われている「仕事が好き・仕事を楽しむ」これを意識して、これからも入居者様、職員、地域の方々の為に頑張ります。

趣味はゴルフです。スコアには関係なく、外での解放感もあり気持ちが良いです。健康作りにもなります。入居者様と一緒にゴルフを行いたい、また健康作りのお手伝いもしたいです。入居者様は「籠の鳥」ではありません。入居者様の趣味活動や生きがいを、これからもたくさん企画して実施していきます。

施設の入居時はどちらも不安な気持ちで一杯だと思います。入居者様がさわやか福ふく館に入居して良かったと思っていただくことが私の目標と生きがいです。一人では達成が難しいですが、「チームさわやか福ふく館」の全職員であればこの目標を達成できます。今後の福ふく館の成長がとても楽しみです。

# LIFE MAP ライフマップで生きがい発見

story  
24

## 願いをかなえるために

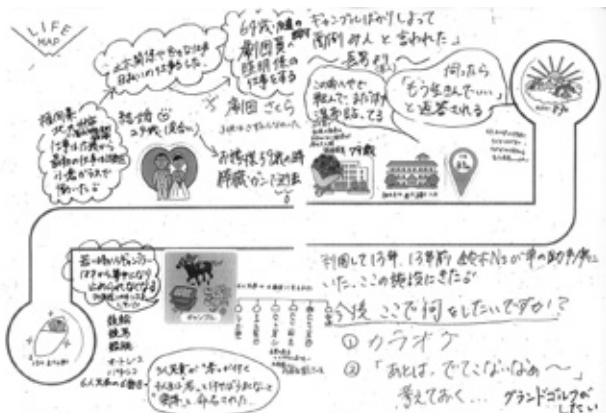
さわやか桜館 [秋田県仙北市]

2008年に桜館に入居された外村様は、カラオケをこよなく愛される北九州市生まれ83歳の男性です。桜館での生活も13年になりました。今回ライフマップを活用して人生を振り返っていただき、今後の生きがいとなるものを見つけられたらとお話をうかがいました。

外村様は6人兄弟の6番目に生まれ、18歳から様々にギャンブルにはまりパチンコは70歳まで止められず、お兄さんには「ギャンブルばかりしよって面倒みん」と言われたそうです。お見合いで結婚した奥様との間に子供は授からず、その奥様は61歳の時に癌で亡くなってしまいました。友達の紹介で64歳で劇団の照明係の仕事につき、79歳の時に石川県で劇団宿舎の手摺りのない階段から落ちたそうです。おやおや、計算が合いません。施設入居時の情報で確認してみると、秋田県のホテルで階段から落ち頸髄損傷で岩手医大に入院されたのが70歳。頸椎カラーを装着しての入居でした。家族の連絡先を記入した手帳があつたらしいのですが、劇団で処分してしまったようで誰とも連絡が取れないそうです。「連絡をとって会いたい人はいませんか」と確認してみると「兄の息子には会いたい。お金を貸しているから」という返事が返ってきました。今後、ここで何をしたいですかと確認するとカラオケの他は思いつかないらしく「あとは出てこないなあ。考えておく」と答えられました。



毎週日曜日に開催するカフェでは「コーヒー薄めのぬるま湯ミルクを少し入れて」と注文されます。カラオケは3曲ほど唄って楽しまれ、レパートリーは200曲もあるとのこと。100円均一の小魚ふりかけが大好きで、買い物レクが再開される日を待ち望まれています。楽しそうに暮らしているように、何歳まで目標に元気で生きていく予定ですかと伺うと「ケガばっかりするからもう生きんでいい」と返答されました。杖を使って歩行されていますが、おしゃべりたたみや



カーテンの開け閉め、毎食の献立紹介の記入などたくさんお手伝いをしてくださるので、生きがいづくりに繋がっているものと思っていた私は、少し残念な気持ちになりました。「やりたいことがあった。グランドゴルフや!」と事務所に来られたのはそれから1週間後のことでした。以前はどこから道具を借りてきて桜館の中庭や小学校でやっていたそうです。そこで、グランドゴルフ場を持つ近くの温泉施設の支配人に話を聞いてみると、新型コロナの感染拡大でグランドゴルフの大会の企画は中止になっているとのこと。また、コースが8ホールもあることを聞いて、外村様がここでプレーするには移動が大変ではないかと感じましたが、グランドゴルフができるように何とかしてあげたいと思いました。1週間も考えて返事をくれていたことがうれしかったからです。

そこで、まずは道具からと民生委員をしている友人に連絡してみると「クラブが欲しいならあげるよ」ということで早速、受け取りに行きました。ボールは桜館の職員が持ってきてくださいました。とんとん拍子に準備が進み、外村様と一緒に段ボールに人工芝を固定してグランドゴルフの練習場が完成了しました。

実際はコースに出て楽しみたいのではないかと思います。担当者会議でも「膝は痛いがクラブを杖代わりにするから移動も大丈夫。ゴルフもしていたから練習なんかしなくてもすぐに本番でも出来る」と発言していました。基礎体力をつけるためにも、無理のない程度に体を動かしていただきながら、いつか本当のコースに立てるようサポートしていきたいです。(三浦 公子)



※写真・文章は、入居者様ご本人およびご家族様の許可を得て掲載しています。

## 100歳のお誕生日

さわやかいわつき館では、今年度100才になられるご入居者様が2名いらっしゃいます。ささやかですが長寿のお祝いをさせて頂きました。

国や市区町村からは立派なお祝いが届き、より一層お祝いムードが高まりました。大正に生まれ、戦後の日本を立て直し、ご結婚に子育て、大変なご苦労であったことでしょう。今、お二人は穏やかに日々を過ごされていらっしゃいます。



スタッフの声掛けに、優しく手を振って下さいます。甘いおやつをニコニコして、おいしく召し上がって下さいます。私達を幸せにして下さり、ありがとうございます。ご長寿おめでとうございます。(宮本 昭子)

## 敬老会に大マグロ登場!!

第2回しらおか館の敬老会を実施致しました。敬老会といえばマグロです!9時45分朝の活力朝礼が終わりに近づき、マグロの登場です。大きいマグロの登場に驚いてしまった入居者様、ごめんなさい。せっかくなので皆様記念撮影です。

新鮮な35キロのマグロは解体ショーを行い、お刺身、握り寿司、焼きマグロみぞれ和えなどで、お昼ご飯でおなか一杯召し上がっていただきました。鮮度抜群と大好評でした!(大嶋 浩)



# さわやかダイアリー

日々更新される施設のブログから  
一部をご紹介!

その他の記事はこちらから



## レタスシューマイ

みんなで「レタスシューマイ」を作りました。調理工程と気を付けるポイントなどを説明して…担当を決めたら調理スタート。

えのきをみじん切り「猫の手」で丁寧に切ってくれています。レタスを洗っています。こちらもとても丁寧。みんな慣れた感じで、手際の良さに驚きました。ここだけではなく日頃から、お家でお手伝いしている証拠ですね。



洗ったレタスを1センチくらいに切って、こねたタネと切ったレタスを軽くにぎって形を整えます。綺麗にホットプレートに並べて(まだ熱くないです)中まで火が通ったら完成。



たくさん作ったのですが、みんな次々とおかわり。あっという間に無くなりました。1つくらいは…という願いは叶いませんでした。でも、みんなが美味しそうに食べてくれたから良かったです。(秋吉 友和)

## 夏祭り

待ちに待った夏祭りを開催させていただきました!この日をご利用者様も職員も心待ちにしておりました。当日は、ご利用者様にはコロナ感染予防のため4グループに分かれて参加していただきました。

今年のお店は射的・ヨーヨー釣り・くじ引き・輪投げ・軽食と少なかったのですが、ヨーヨー釣りのお店では、実際に露店商をされていた男性ご利用者様にお手伝いをお願いしました。お祭り終了後に職員がお礼を言うと『おう!また言うで!』と笑いながらフロアの方へと戻られました。お祭りに参加されたご利用者様には、最後に宮崎ケアマネ渾身のお神輿の前で記念撮影をしていただきました。(石田 武則)



## 住吉オリンピック

さわやか住吉館に於いて10月2日、住吉オリンピックを開催致しました。コロナの関係で、戸外に出る事、ご家族との面会も出来ない中、入居者様は勿論、職員もストレス解消の時間を共有出来た事、いつになく、全員の笑顔が輝いてみえました。

行事、レクに消極的な入居者様もハチマキ姿で応援して下さった姿に、胸が熱くなりました。参加賞として、この日のおやつは駄菓子バイキングになりました。

(板橋 陽子)



## 料理教室

料理教室の様子をお届けします。今回のメニューは【団子汁・焼きおにぎり】です。皆様とも良いチームワーク。どんどん作り上げていきます。



とっても美味しい団子汁が完成。その後は皆で美味しく頂きました。いつも美味しい料理教室。ご協力ありがとうございます。次回も宜しくお願ひします。(河合 亜由子)



## サツマイモ大収穫祭

苗を植えてからもう5か月…全員が待ちに待ったサツマイモの収穫を行いました。

「ここにもここにもあるよ!たくさんなったんだねえ」「ほれ!これは連続して芋がなってるよ」



とれたお芋はこれら。大きいのも小さいのもゴロゴロとたくさん収穫できました。5か月の月日をかけて根も葉も大きく育ち、掘り起こす作業も一苦労でしたが、植えた時の思い出話をしながら笑いが絶えない楽しい時間となりました。

たくさんの思い出が詰まったサツマイモが何に変身するか今から楽しみです。(小泉 美緒)



働く皆さんの日報を  
紹介します!



## 前田 敏彦 センター長 [さわやかさくら山荘／福岡県北九州市]

本日は14名のご利用となっています。小倉北区から若松区、芦屋地区と終日かけて実績配布に回ってきました。担当者に会えない事業所もありましたが、対応してくれた他のケアマネの方と名刺交換ができました。毎月お渡ししている「さくら通信」は、先月替えたコピー機のおかげで写りが良く、お二人の方から「表情までわかるから良いイベントができるのがわかっているんですよ」とのお言葉をいただきました。ブログを見てくれているケアマネからは「外出は行けですか」との問い合わせをもらっています。さくら山荘を知っていただくツールはたくさんありますので、いつも最新の情報をお伝えしたいと思います。



## 栗原 英子 センター長 [さわやかヘルパーステーションいそだ／福岡県福岡市]

今日は入浴が大好きなお客様が、風邪のため入浴をしたくないと訴えがありました。大塚サービス提供責任者と相談し、足浴と清拭を行うことにしました。タライに温かい温度のお湯をはり、両足をつけていただきました。第一声で「気持ちがいい!」と喜ばれました。同時に洗面器の中で手洗いをしていただきました。訪問したときには「背中がゾクゾクする」と言われていましたが、サービス終了時には足もポカポカ、身体もポカポカしてきたと喜ばれました。日頃の入浴時よりも足浴の方がより丁寧に指の間など洗うことができました。他の利用者様にも、出来れば入浴とは別に足浴も行って、健康につなげられればいいなと思います。

私は34年前、北九州で生まれ八幡東区で育ちました。周りの同学年の子たちよりも小さかった私は、幼稚園や小学校の整列でも常に先頭でした。幼稚園の時、髄膜炎の疑いで高熱を発し、父が私と母を乗せて深夜の救急外来まで車を走らせたことは今でも覚えています。入院すると決まり、病名を聞かされた母が死も覚悟したという話を後から聞きました。それでも運よく順調に回復し、特に目立った後遺症もなく無事に退院することができました。その後も喘息や麻疹など様々な病気で両親にはとても心配をかけたと思います。小学校低学年の頃には父の影響で剣道を始め、心身共に鍛えられた私は、大きな病気にかかることもなくなり健康に過ごしました。

それから月日が経ち、高校、大学の進学だけでなく専門学校まで出させてもらいました。その間には父母と喧嘩すること日々や反抗すること、気に入らないことも多々あり、ひどい言葉もたくさん言つ



さわやか海響館  
福岡県北九州市

## 松元 哲也さん



たと思います。それでもこんな私のために働いてくれて学費を稼いで卒業させてくれた両親には、本当に感謝してもしきれません。

昨年の10月に結婚し、今年の3月には第一子となる娘が生まれました。毎日幸せに包まれていますが、両親にはまだ親孝行らしい親孝行ができていません。自分の家族を持つことに不安もあつた中で、たくさんの相談にも乗ってくれました。人生で道に迷う中、今の道を示してくれたのも父と母でした。

これから的人生の中で、私なりの親孝行をしていければと思います。あの頃、小さかった私は両親の愛を受けて大きくなりました。そして、自分自身が親となった今、父や母がしてくれたように、たくさんの愛情を家族に与えたいです。

本当に産んでくれて育ててありがとう。これからも変わらずよろしくお願いします。



MESSAGE  
FROM  
CHAIRMAN

ウチヤマグループ会長  
**内山文治**



# プロとしての誇りを胸に、共に成長しよう

## 企業は人なり

十月二日で、株式会社ウチヤマホールディングスは設立十五周年を迎えました。設立の目的は、さわやか俱楽部とボナーの共同持ち株会社としてそれぞの管理部門を統合し、グループ全体で効率的な運営を行うことでした。その後、共通するコストの削減や部門間の情報共有によるシナジー効果の高まりによって、グループとしての基盤が徐々に強化していくことで、後の株式上場へまっすぐに突き進むことができました。この上場準備を進める段階においても、経営管理に関わる様々な視点を取り入れながら内部統制システムが整備されたことにより、管理部門の社員に様々なスキルが身に着き、結果としてグループの経営体制が強固なものになっていきました。

企業というのは人財なくして成り立たません。これからも皆さんの持つている素晴らしい知識と能力を活かし、グループ全体の中で高め合うことで、さらに社会に貢献できる会社に成長していきたいと考えています。現在は「ロナ禍」で大きな影響を受けている事業もありますが、ウチヤマホールディングス、さわやか俱楽部、ボナーのそれぞれの会社が手を取り合って支え合いながらこれからも共に成長していきましょう。

## プロとアマの違いとは

社会人・企業人として、仕事の対価としての報酬をもらっている以上、100%の仕事を実行するのは当たり前のことです。求められている100%の仕事を、いかにして100%かそれ以上の価値にしていくかが大切です。新型コロナウィルスも必ず落ち着く日が来ます。今は人も企業も、様々な我慢の中で生活をしています。多くの人が経済的な不安を抱える中、日本経済を立て直していくのも企業としての重要な使命であると感じています。

先日、日本建設様から送られてきた社内報「N-WAVE」に、興味深い話が掲載されていました。臨済宗方広寺派の管長・安永祖堂師のお言葉

で、「プロとアマの違いについてこう語つておられました。「一年三百六十日、いつも心がけているのがプロ、気が向いたときに思い出すのがアマ。あるいは、それを仕事としているのがプロ、趣味としているのがアマであろうか。」目標とその達成に向けた覚悟の違いが人生を支配するということを示唆するものだと思います。私自身も多くの素晴らしい成功者の方にお会いする中で、そのことを実感する場面が数々ありました。ウチヤマグループで働く皆さんにも、これから先の人生に大きな目標を持ち、成功の三条件である「素直さ」「プラス発想」「勉強好き」を実践しながら、プロとしての自信と誇りを持って仕事に取り組んでほしいと願っています。

## 感謝の気持ちを忘れずに

私は日頃からよく神社に参拝します。難しい問題を抱えている時、それが無事に解決できた時、思いがけずラッキーなことが起きた時など、色々なことが起こる度に近くの神社へ行き、神様の前に立つて感謝の気持ちを声に出して述べます。そうすると、自然と謙虚な気持ちになり、周りの人を大切にしたいという思いが湧いてくるのです。

今月の推薦図書『THINK LIKE A MONK』という本の中には、「世界最強の薬」という表現で、感謝をすることの現実的な効果について書かれてあり、共感するところが多くありました。読書の秋です。気になる方はぜひ本を読んでみて、良いと思うことは積極的に実践してみると良いと思います。

私たちは一人では生きていけません。どんな時にも「感謝」の気持ちを忘れないことが大切です。仕事や家庭においても、まずは周りの人たちが日頃から支えてくれることに感謝の気持ちを持ち、「ありがとう」という言葉を直接伝える機会を増やしていきましょう。そして、お客様や取引先、家族など周囲の人々を幸福にするため、それぞれの分野のプロとして自分の能力を磨きながら、社会や会社に貢献できる仕事を行つていきましょう。

読んでみよう!

今月のオススメ図書は…



**1 福澤諭吉 人生の言葉**

(藤原 銀次郎)

**2 モンク思考 自分に集中する技術**

(ジェイ・シェティ)

**3 多様性の化学**

(マシュー・サイド)

**4 フランダースの犬**

(ウィーダ 作／榎原 晃三 訳)

**5 一寸法師**

(講談社 発行／笠松 紫浪 絵)

## 第6回 フラワーコンテスト 訂正とお詫び

先月号でご紹介したさわやか倶楽部の「第6回目フラワーコンテスト」の記事の中で、誤りがありました。2021年10月号では

**第1位 さわやか桜参番館 第2位 さわやかかぬま館**  
(秋田県秋田市) (栃木県鹿沼市)

とご紹介しましたが、正しくは、

**第1位 さわやか桜参番館 第1位 さわやかかぬま館**  
(秋田県秋田市) (栃木県鹿沼市)

と、2施設が同票で第1位でした。お詫びしてここに訂正いたします。前回ご紹介できなかつたさわやかかぬま館より、写真とともに喜びの声を紹介させていただきます。



### 第1位 さわやかかぬま館 ● 優勝者の喜びの声 ●

栄えある1位に選ばれましたこと、驚きとともに大いに感動しています。花壇作りを始めたのは6月の初旬でした。コンセプトは「元気が出る花壇」、冗談半分で「目指せ、優勝」をスローガンに手塚栄養士と二人三脚で土づくりから始めました。ここは鹿沼土が全国的に有名なので、この土を生かすことになりました。元気といえばヒマワリ、利用者様に元気を与える意味でこのヒマワリをメインにレイアウトしました。「やればできる」—どこかで聞いたフレーズですが、実感しました。(さわやかかぬま館・木主 和治)

## 車椅子を寄贈して いただきました! ✨

さわやかグループホームあゆみ

岡山県岡山市の「さわやかグループホームあゆみ」にて、第一生命保険労働組合岡山県支部様より車椅子を1台寄贈していただく運びとなり、10月12日に車椅子贈呈式を行いました。

第一生命保険労働組合岡山県支部は、社会貢献活動の一環として福祉施設などを対象に車椅子の寄付活動を行っておられます。今回は、グループホームあゆみの介護職員・大住恵里奈さんに、第一生命保険株式会社に勤めるご友人から提案していただき、寄贈していくだけのことになりました。

施設で開催した贈呈式には、第一生命保険労働組合岡山県支部から熊瀬様、糸瀬様がお越しくださり、車椅子の寄付活動を行っている経緯などのご説明を受けました。また、入居者様を代表して、石原美千枝様より感謝の言葉を伝えていただき、深水エリアマネジャーから感謝状を贈呈させていただきました。新型コロナウイルスの感染対策でさやかな式典ではありましたが、さわやか倶楽部として感謝の気持ちをしっかりと伝えることができたと思います。



寄贈された車椅子は「機能的で使いやすく、デザインもチェックで可愛らしい物を」と担当の方が選んでくださったもので、ご多忙の中でご入居者様の為に時間を使っていただいた思いの込められた物でした。

今回の寄付は大変有難く、ご入居者様のために大切に活用させていただこう予定です。式典後に早速ご入居者様が3人使わせていただきましたが、どの方も「動かしやすく楽じゃわ」と笑顔でとても喜ばれていたご様子でした。

第一生命保険労働組合岡山県支部の皆様、この度は、ご寄贈誠に有難うございました。私たちさわやかグループホームあゆみ一同も、岡山市の地域福祉の一端を担う者として、ご期待に添えるべく今後も益々努力し、より多くの方に喜ばれるサービス提供を目指しています。(ホーム長・若原 史明)



### 2021 Merry Christmas クリスマスケーキのご案内

ご予約の締切は **11月30日(火)**まで

マロンモンブラン 本体価格 3,200円 (税込価格 3,456円)

ストロベリートルテ 本体価格 3,600円 (税込価格 3,888円)

生チョコレートルテ 本体価格 3,400円 (税込価格 3,672円)

ろうそく別添 直径約18cm 6号

ご購入特典 ケーキをどれでも1個ご購入につき、コロッケ倶楽部全店で使える

**300円割引券 × 10枚セット (合計3,000円分) プレゼント!**

ご注文は最寄りの店舗(コロッケ倶楽部・かんてきやグループ)または、フリーダイヤルにて承ります。受付時間AM9:00~PM5:00 ☎ 0120-25-1185

※写真はイメージです。一部地域により、飾りが画像と異なる場合がございます。※ケーキは冷凍でお近くの店舗までお届けします。お召し上がりの際は、冷蔵庫にて解凍してください。※300円割引券は、1回のご利用につき1枚のみご使用いただけます。

あなたのお悩み話してみませんか?

ひとりで  
悩まないで!

## さわやか相談室



お気軽にどんなことでもご相談ください。  
お電話、メールお待ちしております!

電話番号

**090-9497-5764**

メール sawayakasoudan@docomo.ne.jp